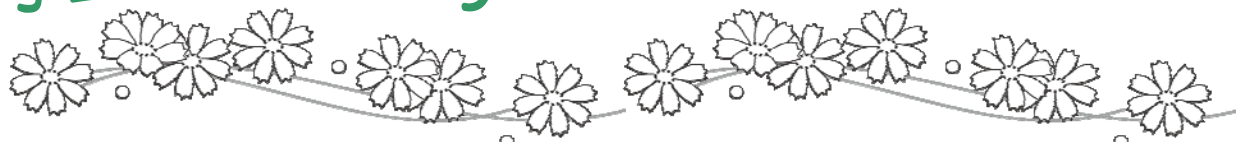


Lila リラ

学生相談室だより



春がやってきました。春は、雪が溶け出し、花が開き、木々が芽吹く生命力輝くすばらしい季節ですね。新しい人々や活動との出会いにも満ちた輝かしい時間でもあります。ただ、新しい物事には不安やうまく行かないこともつきものです。何かしっくり来ないなと感じることがあったら、ちょっと一息入れて思い切ってペースを落としてみましょう。ゆっくり自分のペースで学生生活を充実させていってください。

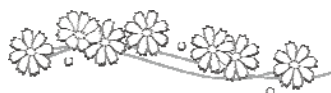
「人」と「自分」を学ぶ4年間 ～自由で大きな学びの世界へようこそ～

文学部心理・応用コミュニケーション学科 教授 濱 保久

休み時間のない小学校って想像できますか？ 算数が終わればベルが鳴り、算数の本をしまって国語の本を取り出し、何事もなかったように国語の時間が始まります。小学校だから同じ先生が午前4教科、午後4教科びっしり教えます。僕は小学2年生から6年生までそのような予備校的小学校に行かされていました。おかげで勉強がだいい嫌いになりました。そこでの勉強はすべて有名私立中学校受験のためにする勉強で、自分の世界が広がる喜びとは無縁のものでした。唯一の例外は英語で、これはその小学校のブランドイメージを高めるためのいわば道具であったのですが、これだけが受験のためにする勉強でなかったがために僕は夢中になりました。受験にはなんの役にも立たない英語の成績だけがダントツでしたが、中学校に入ってから事情は一変しました。英語は高校受験のためにする主要科目に成り下がったのです。中学校の3年間で英語がだいい嫌いになりました。

高校時代は数学と体育以外はほぼ捨てていて、他の科目は一夜漬けで乗り切っていました。幸い推薦で上の大学に進むことができました。大学に入って何にびっくりしたかということ、まずほとんどの授業で出席を取らないということ、教授はまともな板書をしないということ、そして何よりも授業が型にはまっていないということでした。軽いカルチャーショックを受けた私は、生まれて初めてまともに授業を受けてみようという気になりました。ほとんどの教授は知識のみならず自分の考えを授業に織り交ぜて伝えてきました。真剣に聞いていると、教授の素が見えてくるのです。どの部分がこの教授のオリジナルなのかとか、この教授はどの程度深くものを考えているのかとかが見えてくるのです。4年間の大学生活では教科を学んだというより「人」を学んだという気がしています。いろんな教授の考え方を自分なりに吸収、消化する過程で徐々に自分自身の考えが確立

していきました。それは何かのためにする勉強ではなく、世界を拓き新しい自分を発見する喜びでした。知識はいくら蓄積しても所詮知識です。クイズに強くなったとしても自分自身は見えてきません。考えることを通して初めて自分自身が見えてきます。大学の4年間では、合格や単位取得のためにではなく、もっともっと自由で大きな学びを実現してください。われわれ教職員はその学びのための材料に喜んでなりますよ。



学生相談室を紹介します



相談で利用する

相談スタッフ

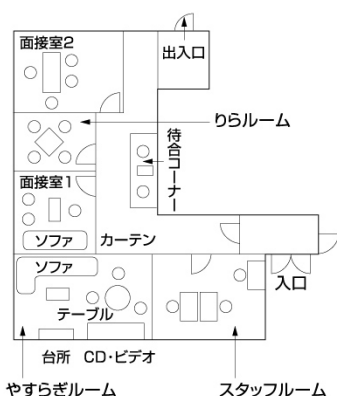
こんだ よしえ
近田 佳江 (月～木 担当)

あべ みき
安部 美紀 (月・火・木担当)

こばやし けいこ
小林 佳子 (水・金 担当)

かなざわ たまき
金澤 多希子 (金 担当)

※スタッフは全員臨床心理士です。



精神科医による心の健康相談

学生相談室では、本学の上野武治教授（精神科医）による「心の健康相談」を月2回行なっています。精神医学的な立場からアドバイスを受けたい方はどうぞご利用下さい。予約優先ですが、当日来室して空きがあれば相談面接できる場合もあります。

オープンスペースを利用する

オープンスペースとは、相談の利用が特にならない学生でも気軽に利用できる学生相談室内の空間のことです。

◆◆◆ りらルーム ◆◆◆

個室として使える小部屋です。1人（1組）最大90分利用可能です。中で飲食も可能です。勉強で利用する人、友達との打ち合わせ会議をする人、友達とおしゃべりを楽しむ人など、使い方は様々です。使用時は、スタッフに一言申し出てください。

◆◆◆ やすらぎルーム ◆◆◆

少し大きめの静かな部屋です。利用申込は不要で、自由に使えます。ランチやお菓子など持込で飲食も可能です。また、セルフサービスのコーヒーやお茶類が設置されていますので、こちらも自由に飲めます。静かにゆっくり時間を過ごしたい時、お昼ご飯をゆっくり静かに食べたい時などに使ってください。友達と一緒にの利用も歓迎ですが、他の学生も利用しますので、迷惑にならないよう大声でしゃべったり騒いだりすることは控えてください。

◆◆◆ 待合コーナー ◆◆◆

1人がけの椅子とテーブルがあり、つい立て仕切られたブースです。ブースは2つあります。相談の待合の他、オープンスペースとしても使われています。個室ではありませんが、仕切られているので、ちょっと個室気分が味わえる空間です。

相談室の開室時間

月曜日から金曜日 9時～17時

相談スタッフ2名体制です

〒004-8631

札幌市厚別区大谷地西 2-3-1

北星学園大学 北星学園大学短期大学部

学生相談室

直通Tel 011-891-3929

Eメール: gakuseisoudan@hokusei.ac.jp

☆ 編集後記 ☆

新しい季節の始まりは、自然と心が踊りわくわくした気持ちになりますよね。これから皆さんにたくさんの素敵な出来事が訪れますように。困難にぶつかった時も、それは自分を一回り大きくしてくれるチャンスと思って、無事乗り越えていけることを祈っています。時には、誰かを頼ることも必要なことがあるかもしれません。その時にはどうぞ相談室を活用してくださいね。(金)